

潟西中学校。プランター花植栽活動

5月23日(水)、男鹿市立潟西中学校の生徒がプランターを使った花の植栽活動を行いました。

当JAの花き担当職員や道村水保全友会の方々の指導を受けながら熱心に作業に取り組み、生徒が植えたマリゴールドやペゴニア、サルビアの花が校舎前を彩りました。

植栽活動を終えた生徒たちは「小学校でも花を植えたことがあるが、今までで一番うまく植えることができた」「去年は花が根腐れしてしまったので、今年はずっと世話を育てたい」と話していました。



熱心に植栽を行いました

カボチャ現地研修会

5月29日(火)、秋田地区営農センターはカボチャ現地研修会を四ツ小屋地区の圃場で開催しました。生産者、関係者約30名が参加しました。

研修会では、定植後の栽培ポイントとして、子づるの摘除と人工授粉、追肥の時期と施肥ポイント、病害虫防除などを確認しました。

今後の管理ポイントとして、秋田地域振興局農林部普及指導課の大越菜々子氏より病害虫防除について説明がありました。

参加者は「実際に見て作業して、話を聞いてよかった」と話しました。



整枝を確認する部会員

NEWS & TOPICS

超神ネイガー交通安全教室

6月21日(木)、追分幼稚園でJA共済プレゼント超神ネイガー交通安全教室を開催しました。

地域貢献活動の一環としてJA共済と県内の各JAが共同で開催しています。管内の幼稚園や保育園などをご当地ヒーロー「超神ネイガー・シグマ」達が訪問し、子どもたちを交通事故から守る活動を行っています。

会場に颯爽と登場したネイガー達は、横断歩道の正しい渡り方や信号機の意味をショーやダンスで楽しみながら、わかりやすく子どもたちに伝えました。



横断歩道の渡り方を教える超神ネイガー・シグマ

秋田地区大豆部会播種研修会

6月4日(月)、秋田地区大豆部会は追分地区の圃場で大豆播種研修会を開催し部会員・関係者約30名が参加しました。

研修会では、全農あきた園芸畜産部の岸野恵美子調査役が秋田県産大豆の販売状況について、秋田地域振興局農林部の小林ひとみ副主任が播種後の栽培管理について説明しました。

続いて播種を確認しながら圃場にて播種作業を行いました。

大豆部会では、今後も高品質・高収量を目指し、研修会や情報交換を強化していきます。



播種作業を確認する関係者